
失色

嘩月

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

失色

【Nコード】

N0128L

【作者名】

嘩月

【あらすじ】

- - - - -

足場さえ見つからない。
ゴミの溢れた極彩世界。
よく見れば、それは何かの跡。
その上に立って竦む。
どうせなら雑ざろうか。

譫言、泣言、戯事。
全て子供の空想で――

踏み締める。

絶望の不安定地面。

飛ぶ鳥が輝いて。

跳ねて、手を伸ばして、届くように。

踏み外す。

下の暗闇の人の群れ。

みんな何処かへ。

全て、過去になって、いい思い出。

そんなの、許さない。

足元に響く泣き声。

崩壊されて無彩夢中。

よく聞けば、僕に似ていた。

その下を見て竦む。

どうしても雑ざりたくない。

徒事、飯事、夢ごと。
全て僕の幻想で――

根を伸ばす。

残骸の不安定地面。

僕は此処を歩く。

埋めて、様子見て、落ちないように。

眼を赤く。

暗闇の先を彷徨う。

僕は何処に行く。

もういい、未来なんか、希望無い。
そんなの、信じたくない。

残骸。

夢跡の上を歩く。

下の世界黙視。

恐くて、魅力的で、先が無い。

諦めが肝心なの？

踏み締める。

絶望の不安定地面。

飛ぶ鳥が輝いて。

跳ねて、手を伸ばして、届くように。

踏み外す。

下の暗闇の人の群れ。

みんな何処かへ。

全て、過去になって、いい思い出。
そんなの、許さない。

(後書き)

謔言うわごと

戯事たわごと

竦む(すく)む

徒事ただごと

飯事ままごと

彷徨う(さまよ)う

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n0128/>

失色

2011年10月9日23時05分発行